

黒羽惜敗3位入賞

相撲 団体

ホッケー 今市、33度目の女王

関東高校スポーツ

関東高校スポーツは13日までに、県総合運動公園相撲場ほかで相撲、ホッケー、自転車などを行った。相撲の団体は、黒羽が準決勝で足立新田(東京)に2-3で惜敗したが、3位入賞を果たした。

ホッケー女子は、今市が決勝で飯能(埼玉)を3-10で下し、7年連続33度目の頂点に立った。自転車は個人ロードレースで1年生の小野寺慶(真工)が初の栄冠に輝いた。ライフル射撃は、女子



相撲団体3位入賞の黒羽

チームライフル団体で真岡北陵が1248・7点の大会新で優勝。野口早也佳(真岡北陵)は個人チームライフルでも優勝し、2冠を達成した。

◇相撲(県総合運動公園相撲場)
▽団体予選3回戦 矢板4-1 神奈川工(神奈川)、埼玉栄(埼玉) 5-0 大田原、東洋大生久(茨城) 5-0 鹿沼南、黒羽5-0 袖ヶ浦(千葉)
▽予選順位 ①黒羽3勝0敗 矢板3勝1以上決勝トーナメント進出 (東京) 3-2 黒羽

②大田原、鹿沼南以上1勝2敗
▽決勝トーナメント1回戦 柏日体(千葉) 3-2 矢板、黒羽5-1 0日体荏原(東京) 準々決勝 黒羽5-0 向の岡工(神奈川)
▽準決勝 足立新田(東京) 3-2 黒羽

二見 ことな 福田 〇
衣笠 よりき 角田 〇
羽出山 ときだ 益子 〇
田太 よりき 仁平 〇
今市 6 (3100) 東海

△1回戦
今市 6 (3100) 東海
△決勝
今市 18 (8100) 東大付

▽準決勝
慶応 5 (2103) 今市
▽準決勝
神奈川 5 (3103) 今市



ホッケー女子優勝の今市

ハイライト

相撲団体は、黒羽が3年連続で3位入賞。個人戦で全員が予選敗退した前日の雪辱を果たし、チーム一丸で勝ち取った入賞だった。準々決勝までは、一つも星を落とさない盤石の試合内容だった。特に準々決勝の向の岡工(神奈川)戦。先鋒・福田紘也、次鋒・角

田拓也が完璧な試合運びを見せると、続く中堅の2年生・益子慎太郎は、「不得意な体勢だったが、後ろの先輩方を信頼して思い切った」と豪快な下手投げを決めた。目標だった4強入りを果たし、思わずガッツポーズも飛び出した。

強豪相手に互角の戦い 黒羽

迎えた副将戦で仁平凌太が寄り切りで勝利する意地を見せたが、大将の藤田拓也が技術に勝る相手に屈し、22年ぶりの決勝進出はならなかった。それでも大将の藤田は「昨日よりも良い相撲が取れた」と胸を張った。

地元開催とあって「恥ずかしいくない相撲を取りたい」(角田)と臨んだ大会だった。あと一歩で決勝を逃し選手たちは悔しさを口にするが、益子邦浩監督は「強豪がそろった4強」とたたえた。

「もっと大事なところで勝たなければ。(全国総体の)最高の8強を越えたい」と、主将の角田はいう。関東大会で自信を手にした黒羽。次に狙うのは全国の表彰台だ。(斎藤章人)



相撲団体準々決勝 益子(黒羽)ー田井中(向の岡工)。中堅の益子(右)が下手投げを決める＝県総合運動公園、斎藤章人撮影